２０２６年１１月４日
東京電力ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
福　島　復　興　本　社

福島復興本社における
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

〇原子力損害賠償の進捗状況 ―――― 1 ～ 2
〇福島復興へ向けた取り組み実績 ―――― 3
〇復興推進に関する取り組み ―――― 4
〇流通促進に関する取り組み ―――― 5

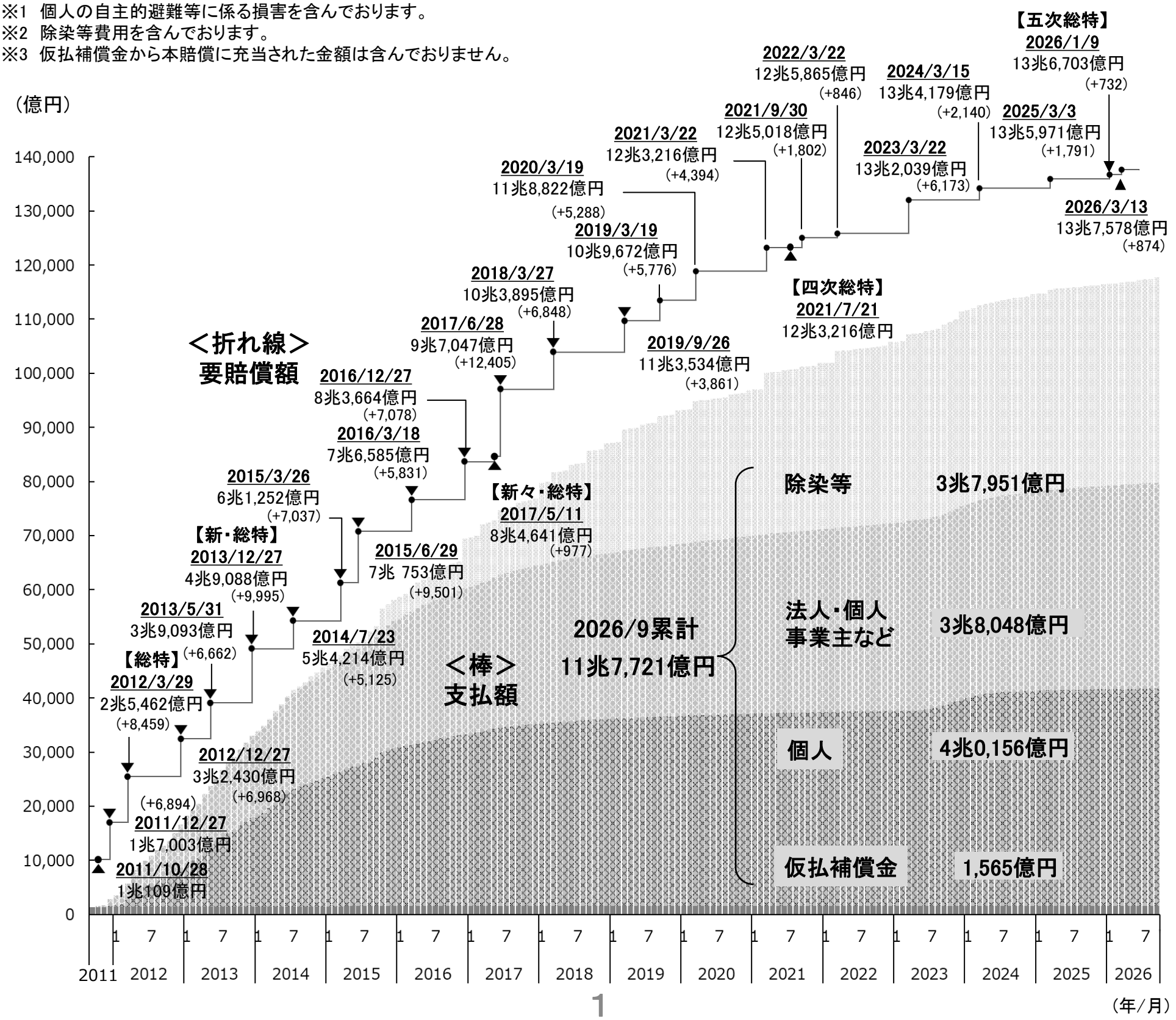
原子力損害賠償の進捗状況について

＜原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績＞

2026年9月30日現在

	個人※1	法人・個人事業主など※2	
ご請求について			
ご請求書受付件数（延べ件数）	**約3,372,000件**	**約593,000件**	
本賠償の状況について			
本賠償の件数（延べ件数）	**約3,146,000件**	**約505,000件**	
本賠償の金額※3	**約4兆0,156億円**	**約7兆6,000億円**	
これまでのお支払い金額について			
本賠償の金額※3	**約11兆6,156億円**		①
仮払補償金	**約1,565億円**		②
お支払い総額	**約11兆7,721億円**		①＋②

※1　個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。
※2　除染等費用を含んでおります。
※3　仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。



＜賠償項目別の合意金額の状況＞

	要賠償額<A> （2026年3月13日資金援助額変更申請）	賠償合意実績<B>※ （2026年9月末現在）
Ⅰ．個人の方に係る項目	**24,926億円**	**23,904億円**
検査費用等	3,576億円	2,953億円
精神的損害	13,671億円	13,452億円
自主的避難等	4,912億円	4,740億円
就労不能損害	2,766億円	2,758億円
Ⅱ．法人・個人事業主の方に係る項目	**36,884億円**	**35,386億円**
営業損害	5,635億円	5,635億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	22,290億円	21,637億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,454億円	2,681億円
間接損害等その他	5,504億円	5,432億円
Ⅲ．共通・その他	**22,744億円**	**20,475億円**
財物価値の喪失又は減少等	15,652億円	15,109億円
住居確保損害	6,842億円	5,116億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
Ⅳ．除染等※2	**53,022億円**	**37,951億円**
合計	**137,578億円**	**117,717億円**

※1　振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。　【B／A　86%】

※2　閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

＜ご案内を開始している主な賠償項目＞

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月：個人本賠償 （・精神的損害　・就労不能等に伴う損害　・検査費用 ・避難、帰宅、一時立入費用　・生命、身体的損害　等）	9月：法人本賠償 （・営業損害　・出荷制限指示等による損害 ・風評被害　・間接損害　等）
2012年	2月：自動車に対する賠償　自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月：建物の修復費用等に係る賠償	2月：自動車に対する賠償 12月：償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月：宅地・建物・借地権等に係る賠償　、　家財の賠償 11月：田畑に係る賠償	3月：宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月：田畑に係る賠償
2014年	1月：精神的損害（要介護者さま等への増額）に係る賠償 3月：移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償　、　仏壇の賠償 4月：住居確保に係る費用の賠償 7月：墓石等の修理に係る賠償 9月：宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償　、　自主的除染に係る費用の賠償	9月：宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月：家財の個別賠償 3月：福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月：墓石等の移転に係る賠償 6月：避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月：避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月：新たな営業損害賠償等
2016年	2月：住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し	12月：農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月：住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し	12月：平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月：移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償 3月：2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償	8月：2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2019年	2月：住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し 9月：消費税率引上げにともなう住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し	
2022年		12月：ALPS処理水放出に伴い風評被害等が発生した場合の賠償
2023年	3月：中間指針第五次追補決定等を踏まえた精神的損害等に対する追加の賠償	
2024年	3月：住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し	
2026年	3月：住居確保費用（持ち家）の賠償における賠償上限金額の見直し	

＜ADRの対応状況＞

2026年9月30日現在

申立件数		32,564件
解決件数		31,789件
	全部和解件数	25,197件
	取下げ件数	3,786件
	打切り件数	2,804件
	却下・和解の仲介をしない	2件
現在進行中の件数		775件

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは32,422件（9月30日現在）、月平均で約72件（2026年）

※現在進行中の件数のうち、14件は一部和解が成立している

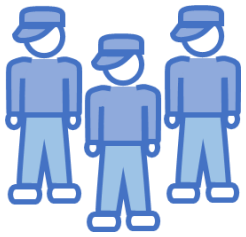
※和解金額は約3,676億円

福島復興へ向けた取り組み①

福島復興へ向けた取り組み実績

■2026年９月までの累計実績

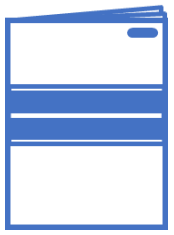
環境再生・復興推進活動



活動人数
1,256,235人
（前月比＋3,429人）

復興本社設立（2013年1月）からの累計

原子力損害賠償



賠償お支払総額
約 11兆7,721億円
（前月比＋321億円）

■2026年度の実績（９月）

環境再生・復興推進活動



対応件数
1,751件
（前月比＋214件）

流通促進活動



イベント開催数
237回
（前月比＋35回）

出店店舗数
1,081店舗
（前月比＋198店舗）

■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合（2026年度）

■ 11～12月の主な活動予定

〔凡例〕【環】‥環境再生活動　【復】‥復興推進活動　【流】‥流通促進活動　【他】‥その他

【復】
①富岡秋まつり2026（富岡町）　11月 7日(土)
②浪江町十日市祭2026（浪江町）　11月21日(土) ～11月22日(日)
③秋の坂下ダムウォーキング2026（大熊町）　11月22日(日)

【流】**福島県**
①手ぶらでBBQ in グランケット桑折　11月 7日(土)～11月 8日(日)

【流】**首都圏**
②小田急百貨店新宿店（フェア）　11月 4日(水)～11月10日(火)
③北野エース国分寺マルイ店（フェア）　11月 7日(土)～11月 8日(日)
④紀ノ國屋9店舗（フェア）　11月13日(金)～11月18日(水)
⑤東急百貨店渋谷東急フードショー（フェア）　11月 7日(土)～11月 8日(日)

【流】**首都圏**
⑥北野エース東武宇都宮百貨店宇都宮店（フェア）　11月13日(金)～11月14日(土)
⑦ニュー・クイックシャポー船橋店（フェア）　11月13日(金)～11月15日(日)
⑧東武百貨店池袋店本館（フェア）　11月20日(金)～11月22日(日)
⑨ビーンズ亀有（フェア）　11月27日(金)～11月28日(土)
⑩ルミネ立川店（フェア）　11月27日(金)～11月28日(土)
⑪魅力いっぱい！ふくしまフェスティバル（ブース出店）　12月 4日(金)～12月 5日(土)



キッチンカーの出店予定は
こちらから→

福島復興へ向けた取り組み②

復興推進の取り組み

ふたばワールド2026 in ならは

～　福島県外社員とともにお手伝いを実施　～

日　程　2026年10月24日（土）

活動内容　ふたばワールド2026 in ならは（楢葉町総合グラウンド）

- 双葉地方広域市町村圏組合からお声掛けいただき、駐車場誘導や会場清掃のお手伝いを行いました。
- また、当社もブースを出展し、福島第一原子力発電所の廃炉状況を動画や模型、パネル等を用いて紹介しました。



会場清掃


イベント
大鍋プロジェクトの様子



廃炉状況の説明ブース


駐車場誘導

今後の活動予定

期 間	活動・イベント名（地域）	活 動 内 容
11月7日（土）	富岡秋まつり2026	駐車場誘導
11月15日（日）	標葉祭り2026（大熊町）	駐車場誘導
11月21日（土） ～11月22日（日）	浪江町十日市祭2026	駐車場誘導
11月22日（日）	秋の坂下ダムウォーキング2026（大熊町）	駐車場誘導

福島復興へ向けた取り組み③

福島県産食材 産地見学会

～首都圏のシェフと生産者との交流～

企画の意図

- ふくしまグルメフェアやキッチンカーにご協力いただいているホテルや飲食店の皆さまからの「産地への理解を深めたい」「生産者とつながりたい」との声を受け、2コースの産地見学会を開催します。
- また、現地の見学に留まらず、見学先以外の地元生産者や卸売事業者なども交えた「多様な関係者との交流の場」を設けます。
- 生産者や事業者の熱い思い、そして地域の魅力を現地で直接体感していただくことで、新たな取引や継続的な取引へと発展させ、県産食材の魅力発信につなげてまいります。


小名浜魚市場

出典：小名浜魚市場ホームページ


JF福島漁連　小名浜冷凍冷蔵施設

出典：JF福島漁連パンフレット


本田農場


鈴木農場

常磐ものコース・いわき市周辺

日　程　11月9日（月）　**参加者**　9社

場所	実施内容
小名浜魚市場	常磐ものの流通拠点である魚市場にて、水揚げからセリまでの活気あふれる流通現場を体感。
JF福島漁連 小名浜冷凍冷蔵施設	高度な衛生管理と急速冷凍技術により鮮度を維持する加工・保管施設を見学。
相馬屋本社	五つ星お米マイスターから、品種ごとの特徴や料理との相性、おいしさを引き出す精米技術について紹介。
いわきワイナリー	地元産ぶどうを活用したワインづくりの現場を見学し、県産食材とのペアリングを提案。

牛肉コース・郡山市周辺

日　程　11月16日（月）　**参加者**　14社

場所	実施内容
㈱美土里耕産 本田農場	ブランド和牛「福粕花」の肥育現場を見学し、生産者から飼育へのこだわりや品質向上の取り組みを紹介。
鈴木農場	郡山ブランド野菜の栽培現場を見学し、品質や特徴への理解を深める。
日本調理技術 専門学校	交流会を通じて県産食材の活用方法や魅力について意見交換を実施。 ・いとうフーズ（精肉） ・かわうちワイン（ワイン） ・ふくしま逢瀬ワイナリー（ワイン） ・吾妻山麓醸造所（ワイン） ・JAライフクリエイト福島（調味料） ・（調整中）お米生産者
笹の川酒造	日本酒・ウイスキーの醸造現場を見学し、県産食材とのペアリングや福島の食文化の魅力を紹介。

「魚ジャパンフェス2026 in お台場」と「魅力いっぱい！ふくしまフェスティバル」同時開催

来場者15～20万人見込みの会場で三陸・常磐ものをPR

魅力いっぱい！ふくしまフェスティバル

特　色　国内最大級の魚介グルメフェスティバル「魚ジャパンフェス 2026 in お台場」および同時開催の「魅力いっぱい！ふくしまフェスティバル」に、計9ブースを出店し、地元事業者による三陸・常磐ものを中心とした多彩なメニューを通じて、美味しさをPRします。

日　程　12月4日（金）～12月6日（日）　10:00～18:00

場　所　東京都江東区　お台場青海地区特設会場

「魚ジャパンフェス 2026 in お台場」出店2ブース	「魅力いっぱい！ふくしまフェスティバル」出店7ブース
青森県 漁業協同組合連合会	吾妻山麓醸造所
	大川魚店
石巻魚市場買受人 協同組合青年部	小名浜さんま
	なこそ処ちょんまげ
	ビックメイツ（マルシェブース）
	福島県酒造協同組合
	麺処ひろ田製粉所

※販売商品は検討中